

# 蒼生

そう せい

2015年  
10月号

## トイレの蒔蓄（つんちく）（続編）

名誉院長 飯島 崇史

前回の「トイレの蒔蓄あれこれ」はことのほか好評であった。それに味を占めたわけではないが、せっかく集めた資料をもう少し披露しておきたいという思いと、前回の広報誌発刊のすぐ後で排泄に関連する面白い本が新たに上梓されたので、それもあわせて紹介したいとの浅慮から、くどいようだが再び筆をとることにした。

さて、トイレに関する本をひも解くと必ず載っている有名な話からはじめよう。17世紀末のヴェルサイユ宮殿の話である。かの宮殿は1000人の廷臣と4000人の召使が暮らしていたが、トイレはなかったという。いや、高貴なかたがたには上げ蓋式の便器や穴あき椅子の便器などがあったがその数は少なく、部屋としてのトイレがなかった。ではどうし

ていたのか。男女を問わず、みな階段や廊下の隅などで用を足したり、庭の木陰で排泄したのだという。そして簡易便器の中身は、一般家庭と同じように窓から外にぶちまけるのである。「投げますよ（ガーディロー）」と大声を発して。結果、道は汚物にまみれているので、ご婦人方のドレスが汚れないようにとハイヒールが考案された。また庭の木陰で用を足そうとして

人々が花壇を踏み荒らしたので、たまりかねた園丁は通路を示すための立て札を立てた。この立て札をフランス語でエチケットという。この言葉がイギリスに伝わって礼儀作法という意味でつかわれるようになった。ヴェルサイユ宮殿の豪華な「鏡の間」では毎夜優雅な舞踏会が繰り広げられたが、糞尿の香りの中で

あったとはにわかには信じがたい。しかし、フランス王室がルーブル宮殿を引き払ってヴェルサイユ宮殿に移り住んだ一因は、この糞尿の臭いにあったともいわれているので、それは事実だったであろう。

ではわが国の糞尿排泄事情はどうであったのだろうか。明治の初めに来日し、大森貝塚の発見で名高い動物学者エドワード・モースは、東京の死亡率がボストンより低いという事実に大層驚いたそうだ。その一因として、すべての排泄物が都市から人の手で運び出され、農園や水田に肥料として再利用されていることを挙げ、欧米では見られないこのリサイクルシステムを賞賛している。この国では江戸の時代から人の糞尿は貴重な有機肥料としてとらえられ、近郊の百姓は長屋の糞尿を汲み取って野菜や

お金を支払うのだ。農家と違っておいしいものを食べる江戸町民長屋の糞尿は高価で取引されたそうだ。

もうひとつ面白い話に「京女の立ちション」がある。江戸の人が京都見物をして一番驚くのは京女の立ちション風景だと言うのである。享和二年、曲亭馬琴はこう記している。「京の家々かはやの前に小便たごありて、女もそれへ小便する。故に富家の女房も小便はことごとく立ち居てするなり。ただし良賤とも紙を用ひず。妓女のみふところ紙をもちて便所に行くなり。道はたの小便たごへ立ちながら尻をむけて小便するに恥じるいらくなく笑ふ人なし」江戸っ子には珍しい風景であったろうが、実は当時江戸以外の地方では当たり前のものであった。その証拠に、明治四一年福岡県の教育者が「女子学生の

立ち小便の廃止」と言う議題を協議したほどだから。

さて、下品ついでにおならの話もしておこう。NASAの研究によると、成人男子のガス発生量は一日平均1000

1500cc、一回あたり150ccくらいと言われている。そして「綸

言汗の如し」と言う言葉に代表されるように、人間の体か

ら出たものは原則、体内に逆戻りすることはない。しかし

「屁は尻より出てまた鼻に逆戻り」と言われるように臭い

こそおならの核心といえよう。そして昔の人は都都逸で

「臭いはずだよ おならだもの 臭いなければ ただの

風」と茶化し、百人一首パロディーでは「いにしへの 奈

良の都の 八重桜 けふ九重に 匂ひぬるかな」を「古の

奈良の都の 握りつ屁 今 日この辺に 臭いぬるかな」

と詠み、古今和歌集。パロディーでは「難波津に 咲く

や此花 冬籠り 今は春べと

咲くや此花」を「元日に 匂ふこたつ屁 冬籠り 今を

春べと 放るや こたつ屁」と詠みかえて笑いをとっている。

最後に集英社新書「奇食珍食 糞便録」椎名誠著とい

う本を紹介しておこう。著者は世界の辺境を長年めぐって

きた経験をふまえて、「人間が何を食べ、どう排泄してき

たか」をルポルタージュして訪れた場所はタクラマ

カン砂漠、チベット、パプアニューギニア、シベリア、

フオー克蘭ド、モルジブなど未開の地を中心に多岐にわ

たる。中国の仕切りのほとんどない「ニーハオトイレ」で

の「連れ糞」体験もリアルである。またシベリア鉄道列車

で凍りついた糞便ツララの掃除や股間部凍傷

の危険、「ツチノコ」級の巨大凍結ウンコ

等々、いずれも興味深

く、情景が目には浮かぶ。タクラマカン砂漠を見た、も

のすごい速さで走るピンクのウサギ。何かと思えば実

は隊員が尻を拭くために使用したピンク色のトイレッ

トパーパーだった。小生も西穂高岳で急に便意を催し、

ハイマツの陰でキジ撃ちを余儀なくされたが、使用し

た白いティッシュが思いのほか登山道から目に付いた

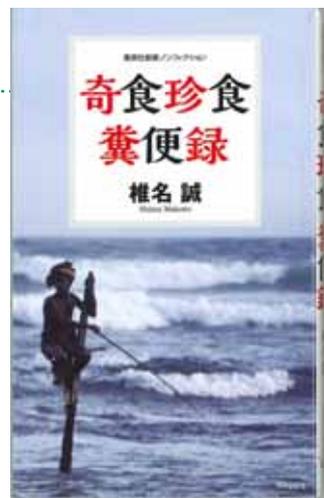
め、羞恥心にさいなまれたことを思い出した。またこ

の本、食べるほうもコブラサンドや昆虫の素揚げ、ア

リシヤブなどの体験が満載されている。我々を知らな

い世界に誘ってくれるこの本、お勧めするのでぜひご

堪能あれ。



## 幻の中央アジア紀行

名誉院長 飯島 崇史

前の空港ホテルに転がり込んだのだった。

満を持して、今年は中央アジア・キルギスでの紀行文と写真をこの広報誌に掲載でき

た。長年の憧れ、ライトアツプされたブルーモスクを見ることかなわず、病に気づかなかつた我が身を呪った。その後治療の甲斐あって、今年

平成23年、医師会有志の「くちなし会」講演に、平山郁夫

なんとか行けそうだという自信が付き、休みをとって参加

画伯の実弟、平山助成氏（平山郁夫美術館館長）を招聘し

申し込みをした。それにして

て以来親交が深まり、郁夫画伯が心血を注いで描いたシル

行き先を聞いていささか驚いた。中国、カザフスタン、ウ

クロードなどのスケッチポイントをめぐるツアーに毎年参

加してきた。初回は敦煌。二

回目はアンコールワットを訪

など国境を接する旧ソ連の

れ、昨年はイスタンブールの

中央アジア国家で、中国を除く

予定であった。ところが昨年

は夏ごろから病を発症。それも何とか参加したいと関西

でも何とか参加したいと関西

国際空港に向かった。しかし座席に座っていることも苦痛

になり、13時間の空の旅継続

は無理と判断し、空港入り口

でツアー仲間と別れを告げ、

益地であつて隆盛を誇った高昌国を出発して天山山脈をへ

デル峠で越え、1600 mの高地にあるイシククル湖(大天池)に至った。その後タシケント、サマルカンド、バミヤンを経てガンダーラからインドに向かったという、その足跡の一部をたどる旅である。旧ソ連の保養地イシククル湖畔から万年雪におおわれた天山山脈を遠望しつつ、大草原の中に点在する遺跡などを巡るはずであった。予定通りにゆけば。

中国からの折り返し便の遅れもあって、30分遅れで関西空港を飛び立ち、途中経由地の広州国際空港についた。新疆ウイグル自治区のウルムチに向かう国内線への乗り換え時間が2時間もなかったため、入国審査場に急いだが、その場でたまげてしまった。人、人、人の山。その昔、デモ隊がスネークダンスと呼ばれるジグザグ行進している様子をニュース映像で見たことがあったが、まさしくその光景そのまま。出発時間に気もそぞろ。ようやく済ませて国内線の手荷物検査にたどりつくと、ここも二つのゲートに人の列。あまり長くはないがほとんど動きがな

い。見ると女性の手荷物X線検査官、目を皿のようにして画面に向かい、次々とバッグを開かせ内容をチェック。専用の液体物用ポリ袋に入れなかった目薬、軟膏、クリーム類などを没収している。隣の金属探知ゲートでは、男性はすべてベルトを外して靴も脱がされ、ゲートを通過した小児まで再び体表探知検査を受けているではないか。我々は関西空港で何事もなくスムーズにパスしてきたのに。これでは滞るわけだ。みるみる後ろの列が長くなる。搭乗時間はもう過ぎた。ようやくツアー客全員の検査が終わり、祈るような気持ちで搭乗口目指して走った。しかし搭乗口はすでに灯りを落として閑散としている。電光掲示板にはウルムチ便の表示はなく、次の上海便が表示されていた。我々の搭乗機はもう飛び立ったようだ。添乗員の説明によると、ウルムチ行きは一日2便、ウルムチからキルギスへは週5便しかないという。従ってキルギスへは日程の関係で行くことが困難。コース変更か明朝の帰国かを選択しなければな

らないが、今からコース変更はリスクが大きいため、残念ながらツアーを中止することになった。空港近くの中華料理店、店じまいの準備をしているところを頼み込んで広州料理らしきものを急遽用意してもらい、あわただしく胃の腑におさめた。これが今回機内食以外で食べることでできた唯一の食事で、何とも味気ない。たった一日で帰り着いた関西空港では広州と違ってすべて手続きがスムーズに流れ、トイレに行っている間に預け荷物がもうターンテーブルで回っているほどの速さだった。

予期せぬトラブルで広州一泊二日の旅となつてしまいが、す返すも残念でならないが、ツアー客は、高齢の方が多かったこともあって、愚痴をこぼす人もなく、皆肅々と添乗員の指示に従っていた。一方、広州国際空港の検査官に関しては、融通が利かないという見方もあるが、航空機の安全確保という観点から言えば彼らは職務に忠実であったわけ

で、取り立てて責めるつもりは毛頭ない。なぜなら登山ツアーで身の安全にかかわる貴重な体験をしたことがあったからである。それは以前東北の吾妻山登山ツアーに参加した時のこと。その日は台風の影響で小雨が混じり、風が強かった。ロープウェイを降りたところで状況を確認。たまたま中高年女性のツアーも乗り合わせており、そのガイドはテレビなどで有名な登山家岩崎元郎氏であった。彼は自分のツアー客に対し毅然として「天候不良のため登山は中止します。帰りましょう」と言うなり引き返していったのである。一方、我々の登山ガイドは、遠方から飛行機で集まった客を考慮してか「山頂を超えたら風は弱まるので、注意しながら登りましょう」と登山継続を指示。しかし途中で一人の女性が風にあおられて足を滑らせ負傷してしまつた。何とか山頂までたどり着いたものの、彼女はツアー継続をあきらめ、サブガイドに付き添われて一人下山して

いったのである。この登山ツアー企画会社は、その後北海道トムラウシ山や万里の長城でツアー客の重大な死亡事故を繰り返して世間の批判を浴び、解散を余儀なくされた。安全に対する企業体質を厳しく追及されてのことである。北海道での夏山大量遭難事故で死亡した人の名簿の中に、私たちがなじみの広島市の登山ガイド吉川氏の名があったのでとても他人事とは思えない。確か彼にはお嬢さんがいらしたはずだが。

2年続けて旅行を途中で断念する結果となつてしまった。またとない機会を二度も逃し誠に遺憾ではあるが、安全には代えられない。また、休みを取っていたはずなのに翌日仕事に出てきた私の姿を見たひとは、その度にどうしたのかと声をかけた。実はこのよ

うな事情があつたのである。理解していただけただろうか。それにしても中国では何が起こつても不思議ではないと改めて思い知らされた旅でもあつた。

かと声をかけた。実はこのよ

# 手術・サプライ

私達手術室は7名のスタッフで、日々「安全・安心・思いやり」の精神で業務に従事しています。患者様にとって手術とは非日常的な体験で不安はかり知れないと思います。

私達スタッフは、手術を受けられる患者様に手術前にお部屋を訪問させて頂き手術室入室から麻酔導入までのオリエンテーションをDVDを使って詳しく説明しております。

この事で患者様の不安が少しでも軽減され手術に臨むことができればと願っています。また手術中待機されているご家族様のご心配もただならぬものだと思えます。

■ オリエンテーションDVDより



私達スタッフは手術中2時間おきにご家族のもとへ訪問し手術の進行具合を詳しく説明しています。ご家族からは、「安心して手術終了を待つことができました」というお言葉を多数頂いています。この感謝の言葉を糧に今後も良質な手術室業務に励んでまいります。

交通事故に遭ったとき、「後遺障害」という問題が出てくる場合があります。

例えば、事故に遭う前の体の状態を100とします。これが事故による捻挫や骨折で60くらいの状態になったとして、治療と時間の経過につれて、70、80と回復していきます。そのまま100に戻れば何の問題もないのですが、90くらいから回復しない、例えば身体の一部が欠損したままだとか、関節が一定範囲以上動かないとかの状態で停滞してしまうことがあります。この状態を「症状固定」と言い、回復しなかった部分については、「後遺障害（≡後遺症）」として慰謝料による解決を図ることになります。

4〜5か月以上通院している人が元の100の状態に戻ることが稀で、ほとんどの被害者が治療終了後も痛み

や関節の動かしづらさといった何らかの症状を訴えています。しかし、このような「後遺症」があっても「後遺障害」が認定されることはさほど多くはない、というのが実情です。

後遺障害には重い方から順に1〜14級の等級がありますが、どういう症状が何級に該当するかということは細かく定められており、例えば14級6号は、「1手のおや指以外の手指の指骨の一部を失ったもの」となっています。最下級の14級ですら、このくらい重いものが要求されているという事です。

くまで被害者本人の主観による「自覚症状」というもので、CT等で客観的に示すことができません。医学的

～プロムナード～

## 交通事故の後遺障害

士道法律事務所 弁護士 飯島 充士

に症状や原因を特定できる「他覚症状」でないと、「後遺障害の〇級に該当する」という判断はなかなか下してもらえないのです。認定の際のポイントのよ

うなものはあるため、事故直後や通院の初期段階で交通事故に強い弁護士に相談すれば、治療の際に医師に何を伝えればよいか等のアドバイスを受けることは可能

です。しかし、それでも認定が得られるケースは多くなく、後遺障害に至らない程度の後遺症を抱えた依頼者を見るたびに歯がゆい気持ちになります。

今より医学が進歩して、現在の技術では明確にならない症状や因果関係も立証できるようなれば、交通事故被害者の苦悩を和らげることができるようになります。ですが：交通事故の解決に携わる者として、一日も早くそんな日が来ることを願う次第です。

つれづれ臨床実習日記



大学での薬学教育が6年制になり、長期実務実習が義務付けられてから、楠本病院にも毎年福山大学薬学の学生さんが実習にいられています。11週間という長期間、院内の様々な業務にふれて頑張っている実習生さんを紹介します。

Q 自己紹介をお願いします。  
A 福山大学薬学部5年生の平田佳菜子

Q なぜ薬剤師を目指そうと思ったのですか？

A 高校3年生の時に進路について迷っていた私に母が「薬学部はどう？資格を持っておくといいと思うよ」と言ってくれた事がきっかけです。その後、自分でもどのような学部か調べてみて面白そう、行ってみたいという思いが強くなり、薬学部に進み薬剤師を目指そうと思いました。

Q 資格取得後の進路は？

A まだはつきりとは決まっていませんが、病院か調剤薬局に就職できたらと思っています。

Q 実習に来る前の気持ちを一言で！

A 期待と不安が半分ずつでした。

Q 実習に来てみて気持ちに変化がありましたか？

A 実習に来る前までは病院

で患者さんがどのように過ごし、そこに薬剤師がどうかかわっているのかについてよく分からない部分が多かったのですが、実習をしていく中ですこしずつ分かり始めたと思います。そういった意味で病院に対する印象や自分自身の気持ちにも変化があったように思います。

Q 実習中に最も印象に残っている事は？

A 実習初日から化学療法カンプアレンスに同行させて頂いたり、その後も栄養サポートチームなどさまざまなチーム医療の現場を見せて頂いたことが印象に残っています。

Q 実習中に一番楽しかったことは何ですか？

A 病院の各部署にあいさつに連れて行って頂いた事です。いろんな場所に連れて行って頂きまるで病

院内を探検しているようで楽しかったです。

Q 実習中に一番辛いと感じた事は何ですか？

A 病院に自転車で通っているのですが、雨の日にカッパを着て自転車をこぐことが地味に辛いです。

Q 実習中にこれだけは頑張った！ということがありますか？

A 処方箋に書いてある薬で分からないものが有ったらすぐに調べるように意識して行動しています。

Q それでは最後に自己PRなど何かあれば・・・

A 私はあまり要領のいい方ではないのですが、一歩成長していったらと思っています。疑問に思ったことは翌日に持ち越さないようにして、実習をみのりあるものにしていきたいです。  
頑張れ！次世代を担う医療従事者の卵たち！

新入職員紹介

(平成27年7月以降に入社)

看護師 井手本 智美

医師 松本 美緒



8月より毎週水曜日に形成外科で診療させて頂いております。形成外科では、主に全身の表面に生じた異常や変形について、正常な状態に近づけるよう診察・手術を通して治療を行っています。少しでも患者さんの悩みを解決できるよう、丁寧な治療を心掛けて頑張ります。よろしくお願ひ致します。

# カーブ女子！増殖中！



「カーブ女子」がいます。そんな楠本病院カーブ女子から熱い熱いメッセージが届きました。



父の影響もあり、幼い頃からカーブファンでした。マツダスタジアムへは病院スタッフと一緒にストレス発散をしに行っています。

「カーブ女子」が増殖中です。もともとは神宮球場や東京ドームに集まる在京カーブファンをさした言葉ですが、地元広島でも

もちろん盛り上がっていて、当楠本病院にも熱狂的な

病院では入院患者様と野

球について話し、テレビを見ながら一緒に応援しています。共通の話題で盛り上がり、患者様の笑顔が見られるととても嬉しいです。

来年少こそはリーグ優勝！日本シリーズ制覇！

看護師 橘高

昨年末、海外から黒田選手がカーブに帰ってくるという嬉しいニュースのあとには、阪神から新井選手も



戻ってくるのが決まっています。地元ファンを筆頭に、全国のカーブファンもこぞって今年のカーブに期待し、「今年こそカーブは優勝だ！」と盛り上がり、選手からもシーズン初めはヒーローインタビューで「優勝しましょう」という言葉がたびたび聞かれています。私自身も今年こそは優勝できるかもしれないと期待し、

ユニフォームを新調してテレビ観戦はもちろん、チケットが手に入ると球場に行つて応援していました。しかし、今現在、4位Bクラスとクライマックスシリーズに出られるか微妙で、まさに正念場、試合に負けられない日々が続いています。

シーズン当初の解説者をはじめファンの順位予想とは全く違つて現在4位なのは何故なのでしょう？今思えば、優勝の二文字にと

それとも監督の采配ミス？監督の采配に関しては、何と



ピカピカの一年生。新人。まだ現



在進行形の真最中で試行錯誤しながらチームをまとめている人。一年生は誰だつてあるし失敗するのは当たり前。采配を失敗するからこそ「こうすればよかった」と振り返ること反省し、「今度はこうしていこう」と前進していく。失敗しないとわからない。成功ばかりはない。「失敗は成功のもと」というではないか。何事も経験。経験だと思ふ。

心の中では、「今年は、優勝」と願うが、あまり騒がず一試合一試合大事に戦つてほしい。

いつの日か、近いうちに優勝特別番組がテレビで見られることを信じて！

託児室 土井

## 蒼生 (2015年10月号)

発行 福山市曙町3丁目19番18号  
医療法人蒼生会楠本病院  
TEL (084) 954-3030  
FAX (084) 954-9085  
発行人 名誉院長 飯島崇史  
発行日 2015年10月1日



### 理念

地域医療のニーズに応え住民の皆様の信頼を得る医療をめざします

### 基本方針

- ・急性期から慢性期さらには在宅支援まで含めた幅広い医療を提供いたします
- ・患者さんの安全を最優先に考える医療を行います
- ・新しい技術と知識の習得に努め、良質の医療を提供できるよう努力します
- ・快適な療養環境づくりをめざします